

# 授業概要

分野	学科目		2年後期		90分講義15回 (試験を含む)
専門分野	母性看護学方法論Ⅲ		30 時間	1 単位	
授業科目			講師		
周産期にある対象の異常			医師、助産師		
科目 目標	1.周産期における異常とその看護を理解する。				
	回数	項目	内容		
科目 内容	1	妊娠、分娩の異常	1.遺伝相談、不妊検査・治療 2.ハイリスク妊娠(影響因子、既往妊娠分娩歴、今回の妊娠経過中の異常、合併する全身疾患) 3.妊娠期の感染症 4.分娩時の損傷(子宮破裂、頸管裂傷、会陰裂傷) 5.産科処置と産科手術		
	2				
	3	妊娠の異常と看護	1.出生前診断を受ける人の看護 2.不妊治療と看護		
	4		3.妊娠疾患(妊娠悪阻、妊娠高血圧症候群、血液型不適合妊娠)		
	5		4.多胎妊娠		
	6		5.妊娠持続期間の異常(流産、早産・切迫早産、過期妊娠・過期産)		
	7		6.異所性妊娠(子宮外妊娠) 7.ハイリスク妊婦の看護		
	8	分娩の異常と看護	1.産道の異常、娩出力の異常、胎児の異常による分娩障害、胎児の付属物の異常 2.胎児機能不全 3.分娩時の分娩第3期および分娩直後の異常、分娩時異常出血 4.異常のある産婦の看護 5.異常分娩時の産婦の看護、分娩時異常出血のある産婦の看護 6.分娩外傷(新生児)		
	9				
	10				
	11	新生児の異常と看護	1.高ビリルビン血症の看護		
	12	産褥の異常と看護	1.子宮復古不全、産褥期の発熱、産褥血栓症		
	13		2.精神障害		
	14		3.異常のある褥婦の看護 4.精神障害合併妊娠と家族の看護		
	15	試験	試験およびまとめ		
【授業形態】 講義					
【評価方法】 筆記試験、出席状況					
【テキスト】 系統看護学講座 母性看護学各論 母性看護学② 医学書院 病気がみえる⑩ 産科 メディック・メディア					